

第一回

日中  
文人  
交流

琴韻  
墨香

賞桜茶会

2015  
3/21

(土曜日)

完全予約制

場所.. 東京国立博物館茶室 応挙館

料金.. 五千円

(午前

11:00  
|  
13:00

午後

13:30  
|  
15:30

)

九千円 (一日券・弁当付き)

11:00  
|  
15:30

開場時間  
10:30

ご注意: 気象庁の予想では、東京の開花予想日は3月25日です。当日、桜の花は咲いていない場合も、開催しますので、ご了承ください。



古琴は「七弦琴」とも呼ばれ、約3000年の歴史がある、世界で最も古い弦楽器の一つです。中国発祥で平安時代および江戸時代に日本に伝来し、貴族や文人の間で流行しました。源氏物語や宇津保物語にも登場し、光源氏が一番愛した楽器とも言われます。古箏と混同されることが多いですが、一度聞かれると全く異なる楽器であることがお分かりいただけると思います。



書道や水墨画は、日本でお馴染みのアート。シンプルでありながら、墨の濃淡や空白の活用など、無限大の表現力を持ち合わせています。さらに書写する人の「気」を感じたり、作品から「韻」のごときリズムを感じたりできるのが、墨の世界の醍醐味ではないでしょうか。



文人とゆかりが深い「煎茶道」。日本でも江戸時代から盛んになり、多くの人々に愛されて、様々な流派に発展しました。一方中国では一時廃れる寸前となりましたが、現在、伝統文化の粋として再び脚光を浴び、人気が高まっています。なかなか機会のない日中煎茶道の先生方の同席による演出をお楽しみください。



「感格鬼神、清静心身」...香道の世界を体験してみませんか？かつて文人の書齋に必ず置かれていた香炉も、いまや見かけることが本当に少なくなりました。現代人の一番の課題はストレス。意外にも「香り」との出会いで、解消できるかも知れません。



**午前の部**  
(11:00~13:00)



**午後の部**  
(13:30~15:30)



プログラム

- ・中国煎茶茶席 陳柯伊、楊艷
- ・日本煎茶茶席 吉田草風(日本礼道小笠原流)
- ・古琴演奏 「春暁吟」(沈楊)
- 「鳳求凰」(鎌田嘉之)
- 「山居吟」(邵芸菲)
- 「林鐘意」(原田陽子、呉本舜)
- ・香道 「鵝梨帳中香製香実演」湯毅、劉劍楓
- ・詩吟
- ・茶壺製造実演

その他 ・書/水墨画展示 呉報任、劉茂雲

プログラム

- ・中国煎茶茶席 胡晗、李瑋琳
- ・日本煎茶茶席 吉田草風(日本礼道小笠原流)
- ・古琴演奏 「湘江怨」(邵芸菲)
- 「流水」(邵芸菲)
- 「梅花三弄」(高欲生)
- 「小胡笳」(高欲生)
- ・中国香道 湯毅、劉劍楓
- ・詩吟
- ・書道実演

東京国立博物館「西門」からお手元に届きますチケットでお入りください。別途東京国立博物館の入場券不要です。尚、駐車場はございません。

主催:  一般社団法人  
**日本古琴振興会**  
Japan Society for Promotions of Guqin

陽羨古琴社(中国)

共催: 紫廬工作室、古月軒(中国茶道)  
古語軒(中国香道)  
天生閣株式会社(日本)  
中国茶倶楽部・春風秋月(日本)



**完全予約制となっています**

チケット購入・お問い合わせ先

中国茶倶楽部・春風秋月  
担当: 高(武井)

URL: [www.e-moon.co.jp](http://www.e-moon.co.jp)

電話/FAX: 03-3473-5638

Mail: [yuki.takei.gao@gmail.com](mailto:yuki.takei.gao@gmail.com)